

横浜ダンスコレクション R 2010

コンペティション プラス

「横浜ソロ×デュオ<Compétition> +」受賞者が決定！！

アジア最大規模のコンテンポラリー・ダンスのフェスティバルであり、今回節目の15回目を迎えた「横浜ダンスコレクションR」。その中心プログラムであり、新進振付家の世界的登竜門ともなっている「横浜ソロ×デュオ<Compétition> +」受賞者が決定しました。第一審査では8か国133組の中から3か国15組のアジアの新進振付家が選ばれ、最終審査の結果、次の振付家に賞が授与されました。今回の受賞をきっかけに、振付家達の今後の活躍に注目です。

横浜ダンスコレクションR2010「横浜ソロ×デュオ<Compétition> +」

期間:2010年2月4日(木)~2月7日(日)会場:横浜赤レンガ倉庫1号館3階ホール

各賞	受賞者名	性別/年齢/国籍 *日本人は出身地。()内は居住地	受賞作品名
未来へはばたく横浜賞	きたまり	女性/26歳/岡山(京都)	「女生徒」
若手振付家のための 在日フランス大使館賞 MASDANZA-EU賞	おさない ゆみ 長内 裕美	女性/26歳/ 埼玉(東京)	「digitalis」
審査員賞	みとう るり こくれ かほ 三東 瑠璃 / 小暮 香帆 しのがや みほ 篠ヶ谷 美穂 ジャポニカ ポニカ <japonica-ponica>	女性/三東28歳、小暮20歳、 篠ヶ谷20歳/三東:東京(東京)	「そのにわ」
審査員賞	チョン ヒョク ジン Geon Hyauk Jin	男性/26歳/韓国	「Relationship」
特別賞	かさい みつたけ 笠井 瑞文	男性/34歳/東京(東京)	「ラストマン」

各賞について

「未来へはばたく横浜賞」:横浜赤レンガ倉庫1号館での作品上演の権利を授与。

「若手振付家のための在日フランス大使館賞」:在日フランス大使館より、フランスでの最長6か月間のレジデンスの機会。横浜赤レンガ倉庫1号館より、レジデンス成果発表の機会を授与。

「MASDANZA-EU賞」:スペイン グラン・カナリア島で開催されるインターナショナル・コンテンポラリーダンス・フェスティバル「MASDANZA」への参加権利およびオランダ「Melkweg Amsterdam」劇場での公演機会を授与。

「審査員賞」:賞金10万円

その他、今後の活躍を期待して、「特別賞」が授与されました。

【横浜ソロ×デュオ <Compétition> +】審査員

伊東 順二(富山大学芸術文化学部教授/美術評論家)、川崎 徹(演出家)、
浜野 文雄(新書館『ダンスマガジン』編集委員)、立石 和浩(雑誌編集者)、新藤 弘子(舞踊評論家)、
フィリップ・ラルー(横浜日仏学院 院長)、エマニュエル・ユイン(アンジェ国立現代舞踊センターディレクター)

審査員コメント

伊東順二 (富山大学芸術文化学部教授、美術評論家)

ダンスというものを真正面から受けとめ肉体の可能性を拡張する姿勢がコンペ全体に見ることができて、とても嬉しく思いました。その1個の肉体から無限のものが生まれる事を信じて頑張ってください。

川崎 徹 (演出家)

時間をかけて作る事に耐えて、粘り強く時間を費やす事に挫けないで下さい。惜しみなく時間を費やすこと、それが良い作品を作る秘訣です。簡単に出来る表現も簡単に出来た作品にも何もありません。時間をかけて頑張ってください。